

第 37 回九州高等学校ゴルフ選手権春季大会・中学校大会 (兼第 37 回全国高等学校ゴルフ選手権春季大会・中学校大会予選)

開催日 : 平成 29 年 3 月 14 日 (木)
開催コース : 大分カントリークラブ月形コース

九州高等学校ゴルフ連盟

2017 年度日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則と、この競技の条件・ローカルルールを適用する。本書に記載ない事項や追加変更ある場合は、競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

競 技 の 条 件

1. ゴルフ規則
日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこのローカルルールを適用する。
2. 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
3. 使用球の規格
公認球リスト (付属規則 I (B) 1 b) を適用する
4. 使用クラブの規格
適合ドライバーヘッドリスト (付属規則 I (B) 1 a) を適用する。
5. 競技終了時点
本選手権競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。
6. ホールとホールの間での練習禁止。
付属規則 I (B) 5 b』を適用する。
7. 険悪な気象状況によるプレーの中断 (規則 6-8b 注)
ゴルフ付属規則付 I (B) 4 を適用する。通報は以下の通り。
プレーの即時中断 : 1 回の長いサイレン (30 秒)
プレーの中断 : 連続する 3 回のサイレン (3 秒)
プレーの再会 : 2 回のサイレン (繰り返し) (10 秒)
注 : 険悪な気象状況によるプレーの中断中は、委員会が再開と宣言するまで、すべての練習施設は閉鎖となる。閉鎖している施設で練習しているプレーヤーは、参加を取り消されることがある。
8. 移 動
正規のラウンド中の移動について付属規則 I (B) 8 を適用する。委員会が認めた場合は除く。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
3. ウォーターハザードは黄杭をもってその限界を標示する
4. 排水溝は動かさない障害物とする。
5. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
6. クローズド (Closed) 表示がある予備グリーンはプレー禁止の修理地とし、その上に球があったり、スタンスがかかる場合、プレーヤーは、ゴルフ規則 25-1b(i) の救済を受けなければならない。
このローカルルールの違反の罰は、2 打

注 意 事 項

1. 予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球が目的外のパッティンググリーン上にある場合、プレーヤーは規則 25-3 b に基づいて救済を受けなければならない。
2. グリーン保護のため、メタルスパイクシューズおよびタウン用シューズの使用を禁止する。
3. 練習は指定練習場にて行い、打放し練習場においては備えつきの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 コインを限度とする。
4. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないように注意すること。なお、プレーの進行を不当に遅らせた場合はペナルティーを課す。
5. 当日プレー中、選手は着帽のこと。
6. 男子は、黄色ティーマーカー、女子は白色ティーマーカーを使用する。
7. 競技前日の練習は、アウト、インともスタートを 14 時で打ち切る。
8. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。
9. 委員会は規則 33-7 に基づきエチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格とすることができる。

大会競技委員長 桑原 慶吾